



2018年(平成30年) 3月号

編集・発行
(一財) 徳島県婦人団体連合会
〒770-8648 徳島市富田浜一丁目16番地
徳島銀行 西別館 2階
TEL088-622-9639 FAX 088-622-9667
e-mail:fujinkai-tokushima@sepia.plala.or.jp

ごあいさつ

～今年度の活動を振り返って～

一般財団法人徳島県婦人団体連合会 会長 藤田 育美



藤田会長

例年にも増して多忙であった本年は、会員の皆様の活動へのパワーを大いに感じられ、大変充実した年になったと思います。

県婦連が実行委員会を務めました「第36回高齢社会をよくする女性の会全国大会 in とくしま」では、会員の皆様をはじめ、徳島県、各市町村、団体、企業の皆様にご支援とご協力をいただき開催から半年以上過ぎた今でも感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。次年度は、婦人会の三本柱(婦人会活動・結核予防活動・日赤奉仕団活動)を中心に、「たばこ病の撲滅運動」、「消費者問題」などにも活動の幅を広げて参りたいと考えております。

地域に根ざす社会教育団体として心をひとつにし、明るく住みよい地域社会づくりに貢献ができるよう、本年も引き続き活動へのご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年度 第 38 回 徳島県婦人問題調査研究発表大会
(一般財団法人徳島県婦人団体連合会活動発表大会)

開催日：平成 29 年 11 月 22 日 会場：あわぎんホール

第 38 回徳島県婦人問題調査研究大会が開催され、徳島県知事をはじめ多くのご来賓をお迎えし、会員 800 名が参加しました。調査研究発表は鳴門市婦人連合会による「徳島県の食生活」に対する意識と実態について、2,000 名の方々によるアンケート調査を発表しました。食生活と健康の関係を知る良い機会となり、今後の婦人会活動の参考となりました。

テーマ「徳島県の食生活について」

発表：中央ブロック 鳴門市婦人連合会

近年、急速な高齢社会となり、癌・心不全・糖尿病等の生活習慣病が増加し、深刻な社会問題に発展しています。このような状況の一端は食生活に寄与するものも多いのではないかと考えられます。そこで、県内の婦人会員をはじめ、地域の方々の食に関する意識・実態を把握し、今後の婦人会活動の参考にさせていただくためにアンケートを実施させていただきました。



発表者の皆さん
発表を無事終え、笑顔も輝いています。
お疲れ様でございました。

まとめ

食生活と健康の因果関係を知るために、現在の健康状態をうかがうと、約半数の 49%の方が病気や障害もなく健康な生活をし、腰痛・膝痛・肩や腕に痛みのある方が 26%でした。そして、高血圧症や糖尿病その他の疾患に配慮し、ほぼ毎日薬を飲まれている方が 23%もいました。

健康維持のために最も気をつけていることは、塩分・油分・糖分を控えるが多かったものの、特に配慮しないのが 21%ありました。塩分・油分・糖分共に私たちの体には必要不可欠なものです。摂り過ぎは高血圧・腎臓・糖尿病等に結び付く要因となるので、66%の方が調理をする段階で気をつけているとのことでした。

生活習慣病に直結しているとまで危惧されている野菜の摂取量については「6つの基礎食品」を基に解答いただきました。結果、国が推奨している 1日 350g 以上の摂取は僅か 5%に留まりました。両手 1杯分の緑黄色野菜と両手 2杯分の淡色野菜に加え、50g 程度の果物を毎日摂取して、快適な生活を営んでいただきたいと痛切に感じました。

今回のアンケート結果から、生活習慣病と食生活は密接に関係していることが分かりました。県民一人ひとりが自分の健康維持のために、6つの基礎食品をバランスよく適量を食べ、健康県徳島になることを切望します。

1日の野菜摂取量
350gの目安は、
両手に2杯の
淡色野菜と
両手に1杯の
緑黄色野菜を
食べることに。



熱を加えると量も減って
食べやすくなるわね。



徳島新聞に掲載されました!



徳島県民の野菜摂取量、国推奨量に届く人はわずか5%というショックな結果が判明。

我が町 自慢

三好長慶武者行列まつり

三好市三野町婦人会 会長 川口 好美

「信長が天下統一を目指す直前の天下人」三好市で生誕したと言われて、若干 12 才で戦国の世に登場した三好長慶は、戦国時代において大きな役割を果たしてきたとともに、連歌や茶の湯を好む文化人でもありました。

そういった長慶と三好一族の活躍を地域の活性化や発信の突破口として 7 年前から「三好長慶武者行列まつり」を三野町で行っています。毎年地元の住民、子供たちはもちろん、遠くは大阪堺、高槻、大東市などから参陣していただき、大変盛大に行われています。婦人会からも着付けのお手伝いや接待、参加をして大変楽しくにぎやかなお祭りです。



子どもたちも、立派な武将姿に変身★



勇壮な武将姿の行列は圧巻ですよ。

徳島県に住む私達でもまだまだ知らない、地元の素晴らしいところ。住んでる人しか知らないはもったいない！誌面で地元をPRして、地域を元気にしたい、そんな思いが込められた「我が町自慢」です。

川島城

吉野川市川島町婦人会 会長 後藤田 幸子

私が住んでおります川島町を紹介します。

その昔、阿波九城の一つとして川島城がありました。一国一城令により 1638 年に廃城となり、1980 年に復元され川島町のシンボルとして、吉野川を見下ろすようにたたずみ町を見守ってくれています。

実は私、東京近郊から主人の故郷の川島町に移り住んで 7 年。見るもの、聞くもの、食べるもの、あれこれと仰天する事多々。夕暮れ時に潜水橋を歩いてくるお遍路さんの姿、畑で腰を曲げて作業する老夫婦、吉野川に腰までつかって鮎取りをする人。四方八方何処を見回しても素晴らしい被写体となりうる町です。出歩く時は常にカメラを持参する日々。

裏の用水路の鴨の親子、コバルト色の綺麗なカワセミ、こんな景色が独り占め。被写体が良いから出来映えも素晴らしい。時々ボランティア誌の表紙を飾る事も。なんと幸せな事か。うどんにおむすびも甘い甘い酢飯もあれもこれも許せそう。是非、是非一度足をお運び下さい。

この春は、
阿波の浪漫に
思いをはせて
散策を楽しもう。



雪の川島城。雪の中を後藤田様が出向き撮影いただいた力作です☆

広棚地区の芝桜

美馬市三島婦人会 会長 谷 明美

美馬市脇町の広棚地区で、地元の出身者が植えた芝桜が 4 月には標高約 470 メートルの緩やかな傾斜地にピンク色の絨毯を敷き詰めたような花畑が広がり、大勢の見物客を楽しませています。

同地区出身で美馬市穴吹町の山口寿美子さん 3 姉妹が、1997 年に実家の約 6 アールの休耕地に植えたのが始まり。毎年 5 回ほど里帰りして草抜きをして大切に育ててきました。もちろん地元の協力もあったので内閣総理大臣賞もいただきました。春には芝桜がまるでピンク色の絨毯のように広がり、県内外からの花見客でにぎわいます。婦人会の皆様、広棚の芝桜を見にぜひお越しください。お待ちしております。



芝桜の花言葉は
「臆病な心」「合意」「一致」
なんですって。
繊細な花びらにびったり♡



「みかも染香房」と「みかもハーブ藍香会」

東みよし町婦人連合会三加茂支部 東原 綺子

東京五輪のエンブレムには、形の異なる 3 種類の四角形に国の文化、思想の違いを超えてつながり合う「多様性と調和」を込めた「市松模様」に日本の伝統色である藍色が採用され、ここに来て徳島の伝統産業「藍」は新たな脚光をあびることになりました。

「みかもハーブ藍香会」はこれまで趣味の域で遅々とした活動ではありましたが、藍や藍染に関わってきたことにより喜びもひとしお、これからの活動の励みにもなっているところです。

東みよしの交流体験施設「みかも染香房」では藍香会会員による地元小学生の藍染体験や県内外からの染体験を多く受入れ、伝統工芸の藍染、草木染文化の継承、推進また、観光振興を図る施設として多くの方々に利用されています。

にし阿波剣山吉野川観光圏事業「あわこい」にも参加し、今年は竹籠に和紙を貼って柿渋を塗る一貫張りの体験コースを行いました。皆さんも「みかも染香房」でハーブ藍香会の皆さんといっしょに楽しく染体験してみませんか！お待ちしております。



子どもたちも一生懸命。素敵な作品はできたかな？



これは藍香会会員の作品。どれも、素晴らしい！

絶対に見捨てない。

平成医療福祉グループ
HEISEI MEDICAL WELFARE GROUP

医療法人 平成博愛会
博愛記念病院

088-669-2166
徳島県徳島市勝占町惣田9 www.hakuai hp.jp

徳島県内病院・施設

江藤病院 / 平成アメニティ / 明和苑 / ケアホーム鷺敷
ヴィラ勝占 / ヴィラ羽ノ浦 / ケアハウスエルベ
グループホーム勝占 / グループホーム渭北 / グループホーム八万 / グループホーム鳴門
平成デイサービスセンター羽ノ浦 / 鷺敷デイサービスセンター
八万小規模多機能センター / メディケアハウス平成

地域活動

婦人会活動は多岐に渡ります。ボランティア活動を通して、会員や地元の方々との温かいつながりが生まれます。汗水流して頑張ってきた、明日への活動の励みになるような元気いっぱいの活動を紹介しています。

「おいも調理教室」のお手伝い!

三好市井川婦人会 会長 山田 直子

平成29年10月30日、文部科学省委託事業「つながる食育推進事業」のモデル校となっている三好市立辻小学校の「おいも調理教室」に会員が参加し協力・支援をしました。自分たちが収穫したさつまいもの調理を通して、食生活への関心や意欲を高め、地域の婦人会の方との交流を深め、感謝の気持ちや思いやりの心を育てることを目的として、学校が実施を計画したものです。

おいも調理教室は、3年・4年生が参加して、いももち作りをしました。講師から作り方を学び、もち米とさつまいもを炊飯器で蒸してよくこね一個ずつに分け、「あんこ」をいれ「きなこ」をまぶしてカップにいれ、全校児童に配りました。児童との交流は本当に楽しかったです。おいしかったと好評でした。学校にも感謝され、来年も実施することを約束しました。

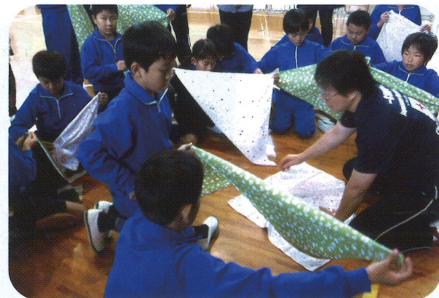


防災訓練

吉野川市川田東婦人会 会長 工藤 政子

川田小学校4年生～6年生、先生、赤十字、婦人会で炊き出し防災訓練をしました。炊き出し、持ち出し品の確認、ロープワーク、風呂敷を使つてのリュックサックにと日本赤十字社徳島県支部の方に教えて頂きました。平成30年3月で小学校は閉校になります。笑顔の中に真剣な子どもたちの姿を見て、新しい学校に行っても明るく頑張つてほしいです。私達も子どもたちに負けないよう、地域活動に頑張ります。

新しい学校に行っても
がんばってね!



風呂敷からリュックサックに変身!? みんな夢中です。



炊出し訓練で作ったカレーライスを試食。

地域子ども達とのふれあい

阿波市市場町婦人会 会長 加藤 ハルコ



今年度は特に子どもたちとの交流を深めてきました。防災訓練では児童全員の防災頭巾をプレゼントし、その頭巾を冠って避難をする訓練をしました。公民館では一緒に豚汁やカレーを作り仲良く食べて楽しく防災の勉強をしました。5月の運動会では「じょうれい踊り」を一緒に踊ったり競技をして汗を流します。地域の夏祭りや市の文化祭でも子どもたちと一緒に踊り市民の皆さんに御披露しました。節分には小学校へ出向き1年生と昔遊びを楽しみました。輪ゴムを繫いでゴム飛びをしたり、紙風船、紙ヒコーキ...と大汗でした。最後は、鬼に扮した校長先生に力いっぱい豆をぶつけました。子どもたちの笑顔と歓声により、たくさんの福をもらって帰りました。



子ども達が大人になった時に地域を大切に、そして誇りに思ってもらえると嬉しいな。



地域住民とのふれあい

つるぎ町貞光婦人会 副会長 井村 悦子

つるぎ町貞光婦人会では、国道192号沿いを花で飾ろうと会員が花の作業をしています。数年前には黄花コスモスを植えて見事な景観でしたが、近年芝桜に変更し、今は成長過程でこれからを期待しています。

吉野川の堤防の斜面で土は石だらけ、斜面のため、水はけが良すぎ、植物にも草取りをする会員にも大変な悪条件ですが、それでも可憐な花を咲かせてくれるので、月2回の草取りを頑張っております。

また、地域にある特別養護老人ホーム「コンフォール貞光」にも慰問活動を行っています。歌や民舞・コーラス・フラダンスなどで入所者の方達に楽しい時間を過ごしてもらっています。これからも地域の方達や子ども達も交えた活動を心がけていこうと意欲満々です。



社会医療法人 川島会

川島病院

理事長 / 川島 周 院長 / 水口 潤

〒770-0011
徳島県徳島市北佐古一番町1-39
電話: 088-631-0110 FAX: 088-631-5500

〈診療科目〉

- 内科 ●腎臓内科(人工透析・腎移植) ●泌尿器科
- 循環器内科 ●循環器外科 ●糖尿病内科
- 消化器内科 ●呼吸器内科 ●放射線科 ●皮膚科
- 血管外科 ●脳神経外科 ●リハビリテーション科
- 歯科 ●歯科口腔外科

内科・人工透析内科

川島透析クリニック

院長 / 岡田 一義
〒770-0011
徳島県徳島市
北佐古一番町6番1号
電話: 088-634-0200
FAX: 088-612-8321

内科・人工透析内科・糖尿病内科

脇町川島クリニック

院長 / 深田 義夫
〒779-3602
徳島県美馬市脇町
大字猪尻字建神社下南39-2
電話: 0883-55-0110
FAX: 0883-55-0130

内科・人工透析内科

鴨島川島クリニック

院長 / 川原 和彦
〒776-0033
徳島県吉野川市鴨島町
飯尾字福井396-3
電話: 0883-24-8551
FAX: 0883-22-1355

内科・人工透析内科

阿南川島クリニック

院長 / 宮本 弘
〒779-1106
徳島県阿南市
羽ノ浦町岩脇神代地80-1
電話: 0884-44-6556
FAX: 0884-44-6550

内科・人工透析内科

鳴門川島クリニック

院長 / 横田 成司
〒772-0043
徳島県鳴門市大津町
段関字西68-5
電話: 088-683-0810
FAX: 088-683-0818



『あなたの夢をかたちに とも未来へ』



徳島銀行

TOMONY HOLDINGS